

高輝度フル HD プロジェクター

## SUNNY BOX



取扱説明書

 **FunLoggy**  
モバイル・小型プロジェクター専門店



## はじめに

このたびは、FunLogy 製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになりまして、正しく安全にお使いください。

■本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。

■本書の内容については予告なしに変更することがあります。

■本書の内容についてご不明な点や誤り、記載漏れなどお気付きな点がございましたら、販売店までご連絡ください。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じた危害や物理的損害については責任を負いかねますのでご了承くださいませ。

※仕様および外観は改良のため予告なしに変更することがあります。実機と異なる場合は、実機の仕様・外観が優先されます。

## 安全にお使いいただくために

製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

## 警告・安全上重要なお願い

このマニュアルに書かれてある注意事項をよく読み、それに沿って正しくお使いください。

- 雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。液体が入った物品を製品の近くに置かないよう注意してください。液体が侵入すると、漏電によって感電や火災の原因となることがあります。
- 許可なく製品を分解、修理、改造しないでください。安全性、法令の遵守、およびシステムパフォーマンスを損なう原因となり、製品保証が無効となる場合があります。またパーツなどのメンテナンスサービスには対応しておりませんので不具合発生時は販売店にご連絡ください。
- プロジェクターのライトは非常に明るくなっています。眼の損傷をさけるため、投影時にプロジェクターを直視しないでください。
- 落下しやすい場所にプロジェクターを置かないでください。
- プロジェクターのレンズは樹脂で作られています。触ったり、拭いたりしないでください。埃がついた場合エアウォッシャーなどでクリーニングしてください。
- プロジェクターの電源が入っているときは、通気口

をふさがないでください。故障や火災の原因となります。

- 火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。
- 万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。
- 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードを束ねて使用しないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグの根本を直接引っ張り、決してコードを引っ張らないでください。
- 本製品は、湿気、直射日光、埃っぽい場所を避けて保管してください。
- 本などの重たいものを機器の上に置かないでください。
- 強い磁力の近くに設置しないでください。
- 防水型では無いため、風呂場などで使用しないでください。
- 感電や怪我の原因となるため、製品を分解しないでください。
- 濡れた手で製品を触れないでください。感電の原

因となります。

## 万一、異常が起きたら



変な音・においがしたら

煙が出たら、異常に発熱したら

**電源を切る**

**電源プラグをコンセントから抜く**

**お買上げ店に修理依頼をする**

## 目次

1	箱の中身を確認する .....	10
1-1	付属品 .....	10
2	本製品でできること .....	11
3	各部の名称とはたらき .....	12
3-1	本体 .....	12
3-2	リモコン .....	14
4	プロジェクターを使う準備をする .....	16
4-1	電源を入れる/切る .....	16
4-2	投影画面の調整 .....	17
①	明るさを調整する .....	17
②	投影モードを変更する .....	17
③	台形補正の設定をする .....	18
④	ピントの設定 .....	20
5	ファンの設定をする .....	22
6	本体とスクリーン距離の目安 .....	23
7	ホーム画面について .....	24

8	プロジェクターを Wi-Fi に接続する .....	25
9	プロジェクターと外部機器を接続する .....	27
9-1	プロジェクターと Bluetooth 接続する	27
9-2	外部スピーカーを接続する .....	29
9-3	再生機器を HDMI 接続する .....	30
10	プロジェクターに無線ミラーリングする ....	33
10-1	iPhone をミラーリングする .....	33
10-2	Android 端末をミラーリングする .....	37
10-3	Windows パソコンをミラーリングする	40
10-4	Wi-Fi 環境が無い場所でミラーリングする	43
11	スマートフォンをホットスポットにする ....	45
12	USB メモリのファイル再生 .....	47
13	その他の設定 .....	51
14	設定容 .....	52
15	日本語入力について .....	54
16	困ったときは .....	56
17	主な仕様 .....	61
18	再生できる音声ファイル .....	63



19	BLUETOOTH 無線技術 .....	63
20	保証書について .....	65
21	アフターサービス .....	65

# 1 箱の中身を確認する

## 1-1 付属品

製品に下記が付属されていることをご確認ください。  
万が一足りないものがありましたら、FunLogy お問い合わせ  
合わせフォームよりお問い合わせください。

- ① リモコン
- ② HDMI ケーブル
- ③ AC アダプタ
- ④ 電源ケーブル
- ⑤ 取扱説明書(本書)

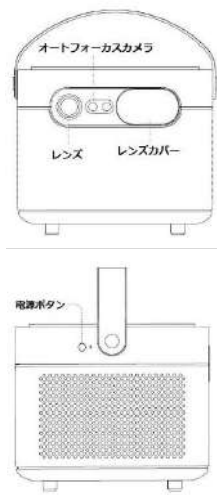
## 2 本製品でできること

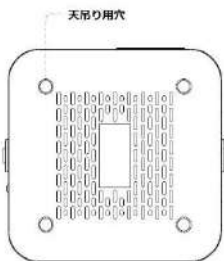
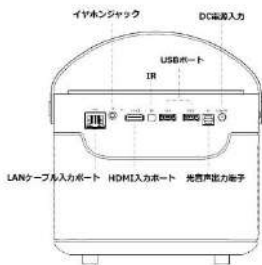


- HDMI 接続
- USB メモリ内データの再生
- ストリーミングデバイスの接続
- Office ファイルなどの再生
- Android 搭載により、本体単体でブラウジングが可能
- 無線ミラーリング
- プロジェクターをホットスポットにする
- アプリのインストール
- マウス・スピーカーを Bluetooth 接続する

### 3 各部の名称とはたらき

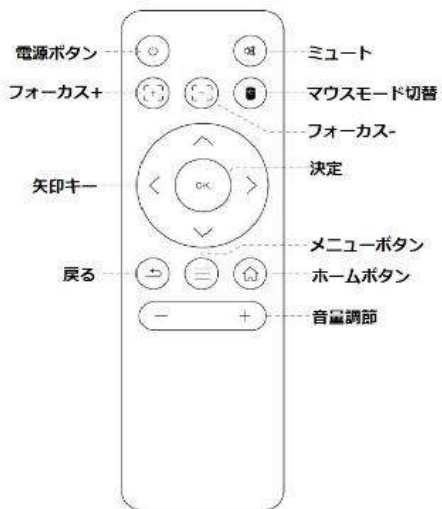
#### 3-1 本体





### 3-2 リモコン

- ・ リモコン利用時は USB レシーバーを本体に取り付けてください。
- ・ リモコンは本体のリモコンセンサーに向けてご使用ください。
- ・ 本リモコンには単 4 電池 2 本が必要となります。
- ・ リモコンの仕様は変更される場合がございます。
- ・ ご使用時、落として壊さない、また液体をこぼさないようご注意ください。
- ・ リモコンを熱源の近く、直射日光、湿気の多い部屋に置かないでください。
- ・ リモコンは本体のリモコンセンサーに向けてご使用ください。



## 4 プロジェクターを使う準備をする

### 4-1 電源を入れる/切る

#### 電源を入れる

本体側面の電源ボタン、リモコンの電源ボタンを押す、もしくは本体前面のスライドスイッチを電源 ON ポジションにスライド電源を入れます。

#### 電源を切る

本体側面の電源ボタン、リモコンの電源ボタンを押す、もしくは本体前面のスライドスイッチを電源 OFF ポジションにスライドして電源を切ります。



## 4-2 投影画面の調整

スクリーンに合った投影サイズとなるようにプロジェクターを設置します。

※投影サイズを変える場合は本体の位置を変える必要があります。

### ① 明るさを調整する

トップメニューの「Settings」→「Projector」から、プロジェクター設定に入り「Brightness」で明るさが 0～7 の8段階で調整できます。



### ② 投影モードを変更する

トップメニューの「Settings」→「Projector」から、プロジェクター設定に入り「Projection」で投影モードの変更ができます。



---

### ③ 台形補正の設定をする

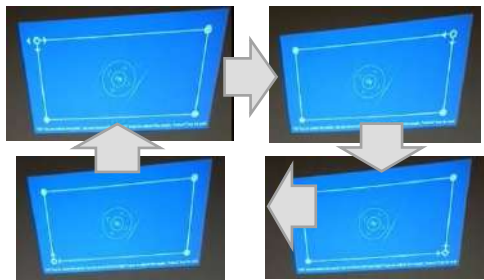
トップメニューの「Settings」→「Projector」から、プロジェクター設定に入り「Automatic Correction」で自動台形補正の On/Off が設定できます。

また、「Keystone Correction」にて手動補正もできます。（-40～40）



「Correction」にてスクリーンに合わせて上下左右の台形補正ができます。

リモコンの OK ボタンを押すごとに補正部分が切り替わります。



---

#### ④ ピントの設定

トップメニューの「Settings」→「Projector」から、プロジェクター設定に入り Sensor Level で自動ピント合わせの On/Off が設定できます。

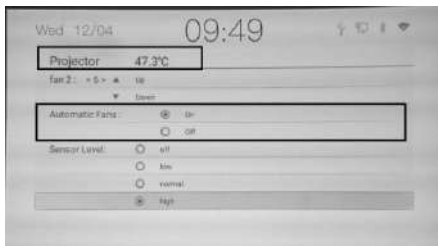
手動の場合は、リモコンのピント+/-で調整できます。



## 5 ファンの設定をする

トップメニューの「Settings」→「Projector」から、プロジェクター設定に入り fan1/fan2 のそれぞれの回転数を 5 段階で設定できます。

Automatic Fans でプロジェクター内部温度によってファンの自動調整 On/Off が設定できます。



## 6 本体とスクリーン距離の目安

### ■ 本体とスクリーン距離の目安

スクリーンサイズ (インチ)	スクリーンから レンズまでの距離 (cm)	投影面下端 から プロジェクタ 一下端 までの高さ (cm)
6	15	11.5
40	90	11.5
50	135	11.5
60	152	11.5
70	176	11.5
80	211	11.5
90	240	11.5
100	260	11.5
200	523	11.5
300	786	11.5

## 7 ホーム画面について



- ① EShare ミラーリングアプリ
- ② YouTube YouTube の起動
- ③ GooglePlay アプリのインストール
- ④ APPs 全てのアプリを表示します
- ⑤ Settings 本体の設定
- ⑥ Folder 本体のフォルダや USB メモリ・SD カードの内容を見ることができます
- ⑦ HD HDMI 接続
- ⑧ +マーク アプリのショートカットを追加できます



## 8 プロジェクターを Wi-Fi に接続する

接続方法については、FunLogy 公式サイトでも動画を用いて分かりやすくご紹介しております。是非ご参考になってください。

### 接続手順

1.「Settings」>「More Settings」より設定画面に入ります。



2.端末項目の Wi-Fi を選択します。



3.Wi-Fi を有効(ON)にして、一覧より接続したい Wi-Fi を選択します。



## 9 プロジェクターと外部機器を接続する

### 9-1 プロジェクターと Bluetooth 接続する

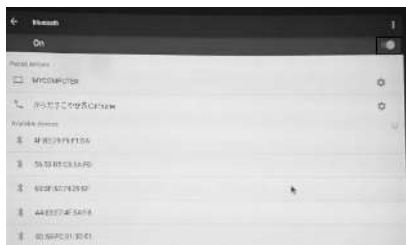
1. 接続したい機器(スピーカー/キーボード/マウス等)をペアリング待機状態にします。
2. プロジェクタートップメニューの「Settings」>「More Settings」より設定画面に入ります。



3. 設定内の「Bluetooth」を選択します。



4. Bluetooth を ON にして、接続したい機器名が表示されていることを確認します。機器名を選択してペアリングをします。



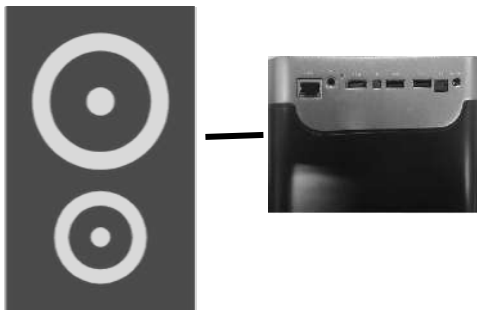
※スマートフォンやパソコンとの Bluetooth 接続はできません。

※Bluetooth を使用した映像の投影はできません。

## 9-2 外部スピーカーを接続する

スピーカーに Bluetooth 機能があれば前項の Bluetooth 接続で接続できます。

スピーカーに音声入力端子(AUX)があれば、スピーカーのイヤホンジャックから 3.5mm オーディオケーブルにて接続できます。



※3.5mm オーディオケーブルは別売りです。

### 9-3 再生機器を HDMI 接続する

HDMI ケーブルでプロジェクターと再生機器を接続します。

接続後は、プロジェクタートップメニューの HD を選択し HDMI 入力に切り替えると投影が開始されます。



#### パソコン

パソコンと接続時に画面が投影されない場合はマルチウィンドウ設定をご確認ください。

入力の解像度はフル HD まで対応しています。それ以上の解像度が入力されていないか確認してください。

また、マルチウィンドウ設定にて【拡張】にしてプロジェクターの解像度がパソコンの解像度内におさまっているかもご確認ください。

## DVD

接続後、音声プロジェクトより出力されない場合は DVD 側の音声設定で PCM に変更・ドルビーの場合はドルビー音声を OFF に切り替えしてください。

ディスクの再生メニューで音声設定をステレオに変更してください。

## iPhone・iPad

**※別途アダプタやケーブルが必要です。**

1. 当店販売の HDMI 変換ケーブル(有料動画には対応しておりません)

※電源供給が必要です。スマートフォンやタブレットの電源アダプタをご利用ください。

※YouTube アプリで投影できない場合は Web の YouTube をご利用ください。

2. Apple 社純正の[Lightning - Digital AV アダプタ]+HDMI ケーブル

(こちらはほぼすべての投影は可能ですが、投影できないこともあります。その場合は Apple の規格の問題です。)

Apple Store で購入してください。

※iPad Pro に関しましては上記 2 で接続してください。



※初回は iPhone にこのコンピュータを信頼しますか? と表示されるので信頼をタップします。

※上記メッセージが出ない場合は設定→一般→リセット→位置情報とプライバシーをリセットの順に選択してください。

## Android

※別途変換ケーブルまたはアダプタが必要です。

MHL 対応の Android 機器でしたら HDMI 接続ができます。その際は別途変換ケーブルをご用意のうえ、接続してください。

MHL 対応可否については端末のメーカーにお尋ねください。



## 10 プロジェクターに無線ミラーリングする

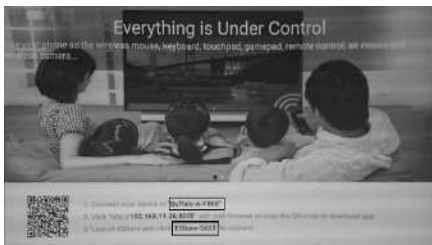
有料動画のミラーリングは対応していません。

### 10-1 iPhone をミラーリングする

1. プロジェクターと iPhone を同一の Wi-Fi に接続します。Wi-Fi への接続方法は「プロジェクターを Wi-Fi に接続する」をご覧ください。
2. トップメニューより EShare(ミラーリングアプリ)を起動します。



3. EShare 起動画面の一番下に表示されているプロジェクター名を確認します。
4. プロジェクターと接続されている iOS デバイスが同じ Wi-Fi ネットワークに接続されていることを確認します。EShare は立ち上げたままにしておきます。



5. iOS デバイスの画面の上部から指を下にスライドさせます。「画面ミラーリング」アイコンをクリックします。  
※ホームボタンがある iPhone は下から上へスライドします。



6. iPhone のコントロールセンターより Airplay ミラーリング(画面ミラーリング)を選択します。

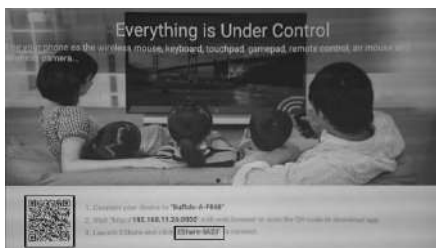


7. プロジェクターのターゲット名を選択し、ミラーリングを開始します。

※iPhone で操作するアプリによってはプロジェクターから音が出力されない場合があります。プロジェクターもしくは iPhone を外付けスピーカーと接続してご利用ください。

## 10-2 Android 端末をミラーリングする

1. EShare 起動画面の一番下に表示されている QR コードを読み取り、EShare アプリを Android 端末にインストールします。



2. プロジェクターと Android 端末を同一の Wi-Fi に接続します。Wi-Fi への接続方法は「プロジェクターを Wi-Fi に接続する」をご覧ください。
3. トップメニューより EShare (ミラーリングアプリ) を起動します。EShare は立ち上げたままにしておきます。



4. Android 端末で EShare を起動するとプロジェクターと接続されます。Mirroring をタップし Android 画面のミラーリングを開始します。



※Android 端末で保存している映像についてはプロジェクターで音声が出力されます。

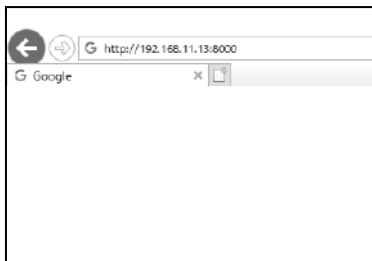
※YouTube などの再生に関しては Android 端末で音声  
が出力されます。

### 10-3 Windows パソコンをミラーリングする

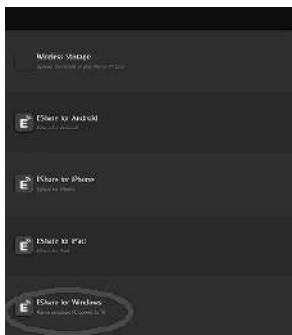
1. プロジェクターとパソコンを同一の Wi-Fi に接続します。Wi-Fi への接続方法は「プロジェクターを Wi-Fi に接続する」をご覧ください。
2. トップメニューより EShare(ミラーリングアプリ)を起動します。EShare は立ち上げたままにしておきます。
3. EShare 起動画面 表示されている URL をパソコンブラウザで入力します。







4. EShare のダウンロードページに移動しますので、EShare for Windows をクリックし、EScreen.exe をダウンロードします。



5. ダウンロードした実行ファイルを実行し、Share Screen をクリックするとミラーリングが始まります。



※プロジェクターで音声を出力したい場合は、パソコンのスピーカー設定をご確認ください。

#### 10-4 Wi-Fi 環境が無い場所でミラーリングする

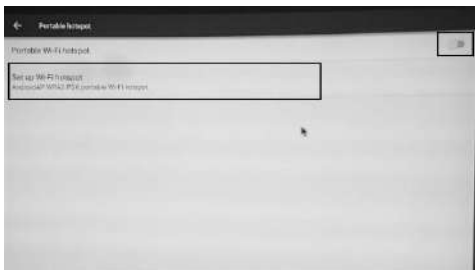
プロジェクターの Wi-Fi ホットスポット機能を使用し、iPhone/Android 端末/パソコンをプロジェクターの Wi-Fi 接続することで Wi-Fi 環境が無い場所でも無線ミラーリングができます。

**※プロジェクターの Wi-Fi ホットスポットに接続すると各端末でインターネット接続はできなくなります。**

1. ネットワーク設定より[More]を選択します。



2. [Portable Wi-Fi hotspot]を有効にし、[Set up Wi-Fi hotspot]を選択します。



3. Network nameとPasswordを控えておきます。  
※Show passwordにチェックを入れるとPasswordを確認できます。



4. iPhone/android 端末/パソコンの各端末のネットワーク設定より、上の手順で設定したプロジェクターWi-Fi ホットスポットに接続します。ミラーリングの手順は各端末のミラーリング手順となります。

## 11 スマートフォンをホットスポットにする

1. 以下の設定に従ってスマートフォンの設定を完了してください。

### iPhone の場合

設定→モバイルデータ通信→インターネット共有 ON→パスワード確認



## Android 端末の場合

※手順は一例です。お使いのスマートフォンによって設定方法は異なります。

※インターネット共有はテザリング・ポータブルホットスポットなどと呼ぶ場合があります。



2. プロジェクターの設定で Wi-Fi を選択し、一覧の中からスマートフォンのホットスポットを検索して接続します。

## 12 USB メモリのファイル再生

USB や SD カードをプロジェクターに差します。

※読み取りができない場合はフォーマット形式と、ファイルの形式をご確認ください。

トップ画面の Folder で USB や SD カードを参照し、動画や写真を選択します。

**再生画面(静止画)**



- ① 前の動画へ
- ② 一時停止/再生
- ③ 次の動画へ
- ④ 画像の拡大
- ⑤ 画像の縮小
- ⑥ 画像を左回転
- ⑦ 画像を右回転

- ⑧ 画像データのプロパティ
- ⑨ 画像をプロジェクターの壁紙に設定する
- ⑩ 使いません

### **静止画の場合**

画面下部に出てくる再生メニュー(OSD)の再生を押すと自動で再生ができます。

特定の写真で止めたい場合は、一時停止ボタンを選択してください。

再度再生を押すと自動再生が再開されます。



## 再生画面(動画)



- ① 前の動画へ
- ② 巻き戻し
- ③ 一時停止/再生
- ④ 先送り
- ⑤ 次の動画へ
- ⑥ 動画のトータルタイムと現在のタイムの確認
- ⑦ プレイリスト
- ⑧ 動画ファイルのプロパティ
- ⑨ 設定
- ⑩ A-B リポート
- ⑪ 音量

## **動画の場合**

**1つのフォルダ内の複数の動画をすべてリピート再生したいとき**

再生が始まると自動的にすべての動画を繰り返します。

**1つの動画をリピート再生したいとき**

USB や SD カードに保存する際にフォルダを分けていただくと1つの動画をリピート再生します。

**ある区間をリピート再生したいとき**

AB リピートを使います。

区切りたい動画の始点を A、終点を B に設定して(画像赤枠部分)再生すると動画の特定の区間をリピート再生します。

## 13 その他の設定

### ホーム画面にアプリを追加する

1. ホーム画面の【+】を選択します。




















2. 追加したいアプリを選択し右上にチェックマークが付いているか確認します。

※チェックが付いているものがホーム画面に追加されません。

※ホーム画面からアプリを削除したい場合はチェックを外すか、アプリを長押しして削除してください。

## 14 設定容

 Wi-Fi	Wi-Fi 接続や LAN 接続の設定
 Bluetooth	Bluetooth 接続の設定
 Data usage	データ使用料の確認
 Display	ディスプレイの設定 投影モード・アスペクト比・カラーなどの調整が可能
 Apps	アプリの管理や削除
 Storage&USB	記憶容量の管理
 Memory	
 Location	プロジェクターを使用する場所・地域の登録
 Security	セキュリティの設定
 Accounts	アカウントの登録

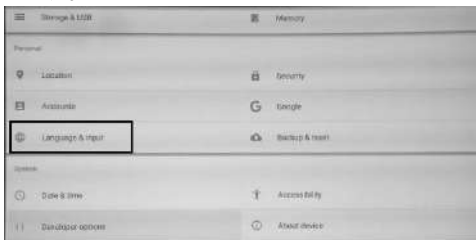
 Google	Google アカウントの登録
 Language&input	本体表示の言語設定とキーボード設定
 Backup&reset	バックアップと本体のリセット
 Date&time	本体の日付や時間の登録
 Accessibility	アクセシビリティ
 Developer options	開発者向けオプション
 About device	本体の情報

## 15 日本語入力について

デフォルトの Android キーボードは日本語の入力できません。

日本語入力をする場合はキーボード設定を変更する必要があります。次の手順でキーボード設定を変更してください。

1. Google プレイでアルテ日本語キーボードをインストールします。
2. トップメニューの「settings」>[More Settings]>[Language&input]で設定メニューを開きます。



3. 設定のキーボードを選択し、現在のキーボードを選択します。
4. アルテ日本語入力キーボードを選択する。

※アルテ日本語入力はリモコンでのキーボード操作に対応していないため、USB/ワイヤレスマウスなどを一緒にご利用ください。

## 16 困ったときは

### リモコンが効きません

USB レシーバを本体に取り付けてください。

リモコンの電池交換、本体の再起動をお試しください。

リモコン信号受信部にリモコンを向けて操作してください。

アプリによっては、リモコンでの操作に対応していない場合があります。その際は、USB/ワイヤレスマウスをご使用ください。

### ワイヤレス接続時に動画や音声が止まります

データ容量の多い動画の場合やネットワーク回線速度によってはラグが生じます。HDMI ケーブルでの接続をお願いします。

### 天吊投影の場合、画面の反転はどこで設定しますか

天吊投影やリア投影の場合の設定方法は、【投影モードを変更する】の項目で詳しく説明しています。【投影モードを変更する】の項目をご覧ください。

### 記録デバイス(USB メモリ)が認識されません



記録デバイスのフォーマット形式が exFAT には対応していません。FAT32 又は NTFS でフォーマットされた記録デバイスをご使用ください。

### **Wi-Fi に接続できません**

ポケット Wi-Fi などモバイル型の Wi-Fi ルーターには接続できない場合があります。

モバイルルーターの【プライバシーセパレータ】を OFF にすると接続できる場合があります。

### **iPhone でテザリングができません**

iPhone の設定 → モバイル通信 → インターネット共有 → ON をお試しください。

### **PC を HDMI 接続しても音声は PC から出ます**

パソコンのスピーカー設定でプロジェクターを選択してください。

### **android 端末をミラーリングすると音声は android 端末から出ます**

android 端末に保存しているものはプロジェクターで音声出力できますが、YouTube 再生などは android からの音声出力となります。

アプリの仕様のため、ご了承ください。

**内蔵の Android OS はアップデートに対応していますか  
アップデートには対応していません。**

**動画ループ再生時の OSD メニューがループの度に表  
示されますが消せますか**

アプリの機能上、非表示の設定がありません。ループの  
度に表示されます。

※OSD メニューとは、On Screen Display (オン・スクリー  
ン・ディスプレイ) の略で、ディスプレイに設定画面を表示  
する機能となり、その画面で各種設定 (リピート再生な  
ど) の変更が可能です。

**Bluetooth で外部機器に接続すると音声が遅延しま  
す。**

Bluetooth 規格の性質上、遅延が生じます。接続する  
機器の Bluetooth バージョン・通信環境・音声コーデッ  
クなど様々な要因で生じてしまいます。

**投影した画面の端が暗く映ります。**

プロジェクターは特性上、画面の中央に比べて端が暗く  
なります。

**ピント合わせのコツはありますか**

中央 1 点にピントを合わせるのではなく、出来る限り全体が均一に映るようにピント合わせをしてください。  
この場合中心部のピントが甘くなりますが、外周部との差が少なくなり全体として綺麗に投影できます。

### **テレビの映像を映せますか**

プロジェクターは HDMI 接続ができるので、HDMI 出力のあるテレビチューナーや DVD レコーダーを接続することで投影できます。

### **Amazon プライムビデオや、Hulu 等の動画は映せますか**

プロジェクターにアプリをインストールする  
パソコンと HDMI ケーブルでの接続  
Fire Stick TV などのストリーミングデバイスを利用する  
Apple 純正 HDMI 変換アダプタを利用して iPhone を接続する  
などの方法で投影できます。

※Apple 純正 HDMI 変換ケーブルや変換アダプタを利用しても投影できないものもございます。

その際はストリーミングデバイスやパソコンでの再生をお試しくださいます。

**PS4 や switch などのゲーム機と接続できますか**

HDMI ケーブルを使ってゲーム機とプロジェクターを接続することで投影が出来ます。

## 17 主な仕様

ブランド名	FunLogy
モデル	SUNNY BOX
製品サイズ	170mm×170mm×137mm
製品重量	1.95kg
明るさ	4000ルーメン
コントラスト	2000:1
標準解像度	フルHD (1920×1080)
対応解像度	フルHD (1920×1080)
光源	LED
投影方法	DLP
電球の寿命	30000時間
投影サイズ	6-300 インチ
アスペクト比	16:9
投影モード	正面投影/背面投影/天吊 投影/背面天吊投影
台形補正	自動台形補正あり 上下±40°
O S	Android6.0
内部ストレージ	32GB

メモリ	3GB
対応画像フォーマット	JPG、PNG、JPEG
対応動画フォーマット	MP4、MOV、DAT、4K AVI
対応音声フォーマット	MP3、WMA、WAV、3 GP
その他対応ファイル	Office ファイル (Word、Excel、PowerPoint、PDF)
入力インターフェイス	HDMI(2.0)×1、USB2.0×2、イーサネット入力
出力インターフェイス	3.5mm イヤホンジャック、光音声出力端子
無線機能	Bluetooth4.2、Wi-Fi(2.4G/5G)

※仕様および外観は改良のため予告なしに変更することがあります。実機と異なる場合は、実機の仕様・外観が優先されます。

## 18 再生できる音声ファイル

### USB メモリ接続時のご注意

- ファイルのフォーマットや圧縮状況、録音状態によって再生できない、または無音で再生されることがあります。
- パソコンで編集したファイルは再生できないことがあります。
- デジタル著作権管理(DRM)などで保護されたファイルは再生できません。
- USB メモリは必ず以下のフォーマットのものをご使用ください。

### 対応フォーマット

FAT/FAT32/NTFS

※対応のファイル形式については主な仕様(65 ページ)をご覧ください。

## 19 Bluetooth 無線技術

Bluetooth 無線技術は、パソコンやデジタルカメラなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術

です。およそ 10m 程度までの距離で通信を行うことができます。

### **Bluetooth 機能の対応バージョンとプロファイル**

プロファイルとは、Bluetooth 機器の特性ごとに機能を標準化したものです。本機は下記の Bluetooth バージョンとプロファイルに対応しています。

対応 Bluetooth バージョン: Bluetooth 標準規格 Ver. 4.0 対応プロファイル

Bluetooth(A2DP Advanced Audio Distribution Profile): 高音質な音楽コンテンツを送受信する。AVRCP(Audio Video Remote Control Profile): 再生、一時停止、停止など、AV 機器を操作する。

### **ご注意**

Bluetooth 機能を使うには、相手側 Bluetooth 機器が本機と同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、Bluetooth 機器の仕様により機能が異なる場合があります。

Bluetooth 無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、本機側での再生がわずかに遅れます。

### **通信有効範囲**

見通し距離 約 10m 以内で使用してください。



## 20 保証書について

この製品には保証書が添付されています。  
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。  
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## 21 アフターサービス

調子が悪いときはまずチェック「困ったときは」の項を参考にして故障かどうかを点検してください。  
それでも具合の悪いときは販売店の相談窓口へご相談ください。  
販売店の相談窓口へご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- ・ 製品の型名 プロジェクター
- ・ つないでいるテレビやその他の機器のメーカーと型名
- ・ 故障の状態(できるだけ詳しく)
- ・ 購入年月日

### **保証期間中の修理**

保証期間中の修理は、保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

### **保証期間経過後の修理は**

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

ただし、故障の状況その他の事情により修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

### **部品の交換について**

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

## 無料保証規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品（ハードウェア）が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。送料につきましてはご購入後 1 ヶ月以内の不良（初期不良保証）の場合は当店が送料を負担いたします。ご購入後 1 ヶ月を経過した場合 1 年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。本書記載の修理対応の内容をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書（再発行いたしませんのでたいせつに保管してください。）の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口は（1）お買い上げの販売店、（2）本書記載のお問い合わせ窓口になります。

2. 保証期間内でも次の場合には有料となります。

（1）本書のご提示がない場合

（2）本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名を書き換えた場合

（3）お買い上げの年月日、販売店が確認できない場合

（4）保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合

（5）使用上の誤り（取扱説明書の注意書きに従った正常な仕様をしなかった場合を含む）による故障・損傷

（6）他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷

（7）お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損

## 傷

(8)火災、自身、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障・損傷

(9)業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷

(10)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換  
3.故障状況その他事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

4.修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。

5.本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されません。

6.故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

7.記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

8.機器にインストールされたアプリのアップデートによりアプリが使用できない場合の保証はいたしません。

9.本書は日本国内でのみ有効です。

※本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間後の修理については取扱説明書をご覧ください

さい。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。

## 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中に正しい使い方をして故障が発生した場合に、無料修理を行うことをお約束するものです。

ご購入から1年を経過した商品については、有償対応となりますのでご了承ください。有償修理において部品の調達ができない場合は、修理不可となる場合もあります。

ご購入後1ヶ月以内の不良（初期不良保証）の場合は当店が送料を負担いたします。

ご購入後1ヶ月を経過した場合 1年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。

お買い上げいただいた製品のレシート又は各種ショッピングサイトの注文番号と一緒に保存してください。

製品名	SUNNY BOX	お 客 様	お名前・ご注文番号
お買上げ日	年 月 日		販売店・ご注文サイト
保証期間	ご購入日より <b>1年間</b>		



## お問い合わせ窓口

### 製品型式 SUNNY BOX

疑問点やご不明点などございます場合は、公式サイトのお問い合わせフォームまたは LINE@よりお問い合わせください。LINE@では新製品の情報や購入者限定のお得な情報もお届けしております。是非ご登録下さい。

公式サイト お問い合わせページ 24 時間 365 日受付

<https://projector.click/supportinfo/>

メールでのお問い合わせ 24 時間 365 日受付

[funlogy123@gmail.com](mailto:funlogy123@gmail.com)

LINE@でのお問い合わせ 月曜から金曜 10:00～18:00



LINE@